

新たな時代に向けた公約

今後の重点施策と

①人口減少の抑制と少子高齢社会への対応

- 少子化対策としての学校給食の無償化
- 周産期母子医療の充実と分娩の復活（みやぎ県南中核病院）
- 広域 Wi-Fi ネットワーク（全町無料）と DX 化の実現
- 人と人、人と地域のつながりを大切に地域共生社会の実現

②町のブランド化とシティプロモーション

- 学校教育のブランド化と学力向上の推進
- 健康寿命の延伸による「元気で長生きなまち」のブランド化
- こども家庭センター（保健センター合築）整備と相談体制の充実

③町の象徴、一目千本桜の保護と活用

- 千本桜を千年先へ「一目千本桜プロジェクト」の推進
- 桜の新品種開発と絶景スポットの観光活用

④町の強みと資源を活かす広域連携と官民連携

- 白石川右岸の賑わい交流拠点施設整備とリバースポーツの推進

① 安全確保と環境保全  
防災・減災の充実

- ハザードマップ（内水）の周知と自助・共助の心構えの徹底
- 自主防災組織の支援と雨水調整池の整備
- 環境保全と地域温暖化対策の啓発活動の推進

③ 安心な地域医療体制の整備と  
分娩施設の復活

- 急性期から回復期、慢性期に至るまでの切れ目のない医療提供
- 周産期母子医療の充実と分娩復活
- 健康寿命の延伸と「元気で長生きなまち」のブランド化

⑤ 安心して生み育てる子育て  
環境づくり

- こども家庭センターの運営により妊娠期から子育て期までの身近な相談体制の整備
- すこやかな保育の確保と多様なニーズに対応できる保育所作りの推進

⑦ 観光・地域産業の活性化と  
働く場づくり、企業創業支援

- 商圏と高い商業売上高の維持
- 食の開発と農商工連携のモデル化
- 雇用の拡大と企業誘致の促進
- 町の象徴「一目千本桜」の次代への継承（千本桜を千年先へ）
- 担い手の育成とほ場整備の推進

② 地域コミュニティの再生と  
情報共有による住民自治

- 人と人、人と地域、地域と地域のつながりを守る
- 多様な自治を支える人づくり、仕組みづくり
- 情報共有と協働による全員参加のまちづくり

④ 住み慣れた地域で暮らせる総合的福祉の展開

- 認めあい、支えあい、活かしあう健康福祉づくり
- 包括的に対応する重層的支援体制の整備
- 誰一人取り残さない地域づくり

⑥ 賑わい交流拠点施設整備と  
スポーツを活用した Well-being なまちづくり

- 健康で幸福な状態の継続に体を動かすことの推進
- サイクル&リバーフェスの開催と広域連携の推進
- 都市施設の適正な配置と維持管理

⑧ 学校教育と生涯学習の充実  
志を高め、学び繋ぐ人づくり

- 学力向上やたくましく生き抜く力を育むための学校教育の推進
- 中学校部活動の段階的・地域移行推進のための総合的な取組
- 「生涯学習の里構想」の実現と拠点施設の整備
- 文化財の保護と郷土愛を育む事業の推進

政策ごとに目指す方向性



認めあい、支えあい、活かしあう  
ひと・まち・桜が咲きほこる先進のまち

～ Well-being（心身と社会が健康で幸福な状態が継続すること）なまちづくり～

❖ 就任の挨拶 ❖

この度、通算5期目の町政継続の負託を賜り、町政運営を担うこととなりました。今こそ全員参加のまちづくり実現のために、誠心誠意努力してまいります。現場を大切にする姿勢を貫き、将来の財政にも責任の持てる経営感覚を発揮しながら、本町の持つ中心性・拠点性・利便性を活かして参ります。また、これからも『認めあい・支えあい・活かしあう』を変わらぬまちづくりの基本理念とし、『Well-being（心身と社会が健康で幸福な状態が継続すること）なまちづくり』を掲げながら、新しい変革の時代に向けた公約の実現に挑戦し続けていきたいと考えています。そして、人と人をつなげることに徹しながら『ひと・まち・桜が咲きほこる先進のまち』を目指して、町民の皆様と共に歩み続ける所存です。今後とも宜しくお願い申し上げます。

大河原町長 齋 清志